

品質保証・研究開発室から
最新の高麗人参情報を
お届けします！



女性も男性も

高麗人参パワーで 更年期をイキイキと！

「更年期」といえば女性というイメージがありますが、最近では、男性の問題としても注目されています。男女とも、肩こりや頭痛や不眠、イライラなど様々な不調が現れますが、高麗人参には、こうした症状を緩和する働きがあります。

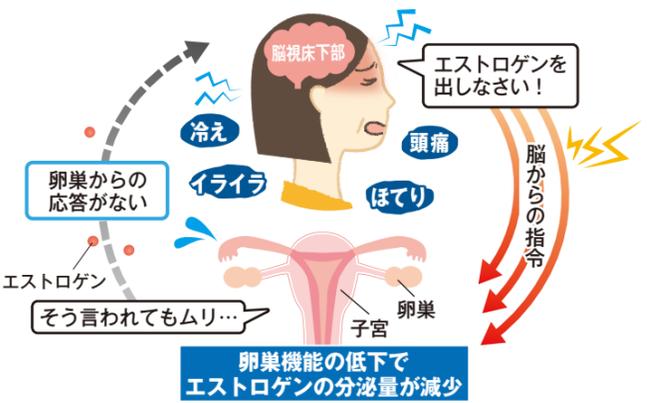


ホルモンの減少が主な原因。

女性の更年期

閉経をはさんだ約10年間に発症。

女性の更年期とは、生理が止まる「閉経」をはさんだ前後約10年間のこと。日本人の場合、だいたい45歳から55歳あたりです。20〜30歳の頃は、卵巣が活発に働いて、女性ホルモンの分泌は安定していますが、閉経が近づくにつれ、卵巣機能が低下し、ホルモン分泌のバランスが崩れてしまいます。これが自律神経にも影響し、不眠や冷えといった様々な症状が起こります。どの症状が現れるかは個人差があり、複数の症状が重なることもあります。

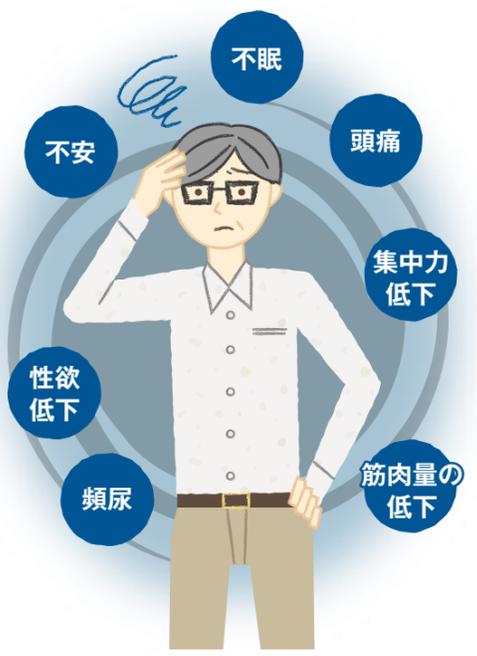


女性ホルモンであるエストロゲンを適量、分泌しますが、卵巣の機能が低下するとエストロゲンの分泌量が急激に減少します。すると脳は、分泌しない卵巣に対して、さらに分泌するように指令を出します。指令と応答がうまくいかなくなることで自律神経が乱れてしまいます。

男性の更年期

幅広い年齢で発症。ストレスの影響も。

男性の場合もホルモンが関係していますが、女性と比較して発症する年齢の幅が広く、30歳後半から70歳代近くまで症状が現れる可能性があります。男性ホルモンの1つ、テストステロンは、生殖機能に関わる他、筋肉の増強や意欲の促進など多様な働きを



男性の更年期は精神的な症状が多い

持っています。女性のように40〜50歳代に劇的に減少するのではなく、20〜30歳代頃から徐々に減少。これに伴い、不調が少しずつ起こります。しかし、ストレスなどによってテストステロンが急激に減ると、症状が顕著に現れます。男性の場合、身体症状よりも、うつやイライラといった精神的な症状が多い傾向にあります。

◀◀更年期をサポートする高麗人参のチカラは次ページで！

高麗人参の多様な働きで

更年期のつらい症状を緩和



高麗人参が、乱れた自律神経を整える。

更年期に現れる不調は様々ですが、高麗人参はこれらを幅広くケアします。そのカギとなるのが高麗人参の有成分ジンセノサイドによる自律神経を整える働きです。

そもそも自律神経とは、血液の流れや体温の調節、呼吸といった身体の機能をコントロールする神経。活動時や緊張時などに活発になる交感神経と、リラクセスしている時や、休んでいる時に働く副交感神経があり、この2つがバランスよく働くことで健康が維持されています。

しかし、これらのどちらかが極端に上がったたり、下がったりしてバランスが崩れると、身体に不調が現れます。特に現代は職場や家庭での人間関係などストレスがあふれる時

代。交感神経ばかりが働く生活環境に、年齢に伴うホルモンバランスの乱れが重なることで更年期の症状が起こりやすくなるのです。

更年期の具体的な症状を見ると、肩こりや筋肉のこわばりは、交感神経が過剰に働いて身体が緊張し、血液の巡りが悪くなることで起こります。一方、発汗は自律神経の体温調節機能が不安定になることが一因。また、目まいや不眠といった症状にも自律神経が深く関わっています。

自律神経のバランスを整える作用を備えた高麗人参を飲むことで、これらの症状が和らぐことが期待できます。

ホルモンの分泌を促進する働きも。

高麗人参は、自律神経を整える以外にも、多様な働きで更年期の不調をケアします。例えば、急激な卵巣の衰えを抑制し、女性ホルモンのエストロゲンの分泌を助けます。また、体内でエストロゲンと同様の働きをすることもわかっています。

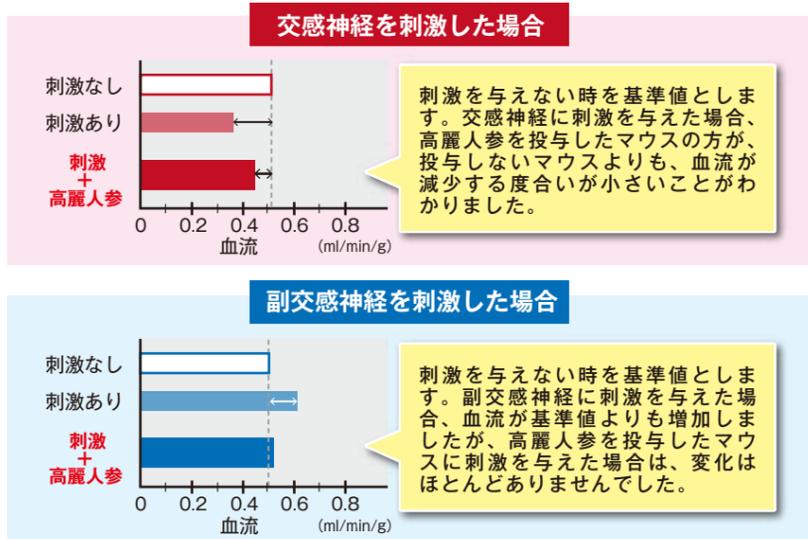
更年期は女性も男性も加齢の中で避けられない時期。高麗人参を活用して、上手に乗り切りましょう。

試験結果が証明する高麗人参パワー

自律神経のバランス

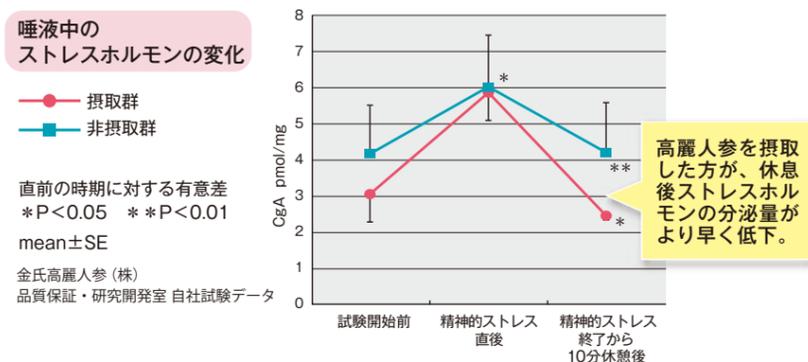
高麗人参を投与したマウスと、投与しないマウスに、自律神経のバランスを乱す刺激を与えて、肩の末梢血管の血流の変化を見る実験を実施。高麗人参を投与したマウスの方が、投与しないマウスに比べて、刺激による影響が小さいことがわかりました。この結果から、高麗人参には、自律神経のバランスを整える働きがあることがわかります。

J.Pharmacobio-Dyn., 8,1068-1072 (1985)



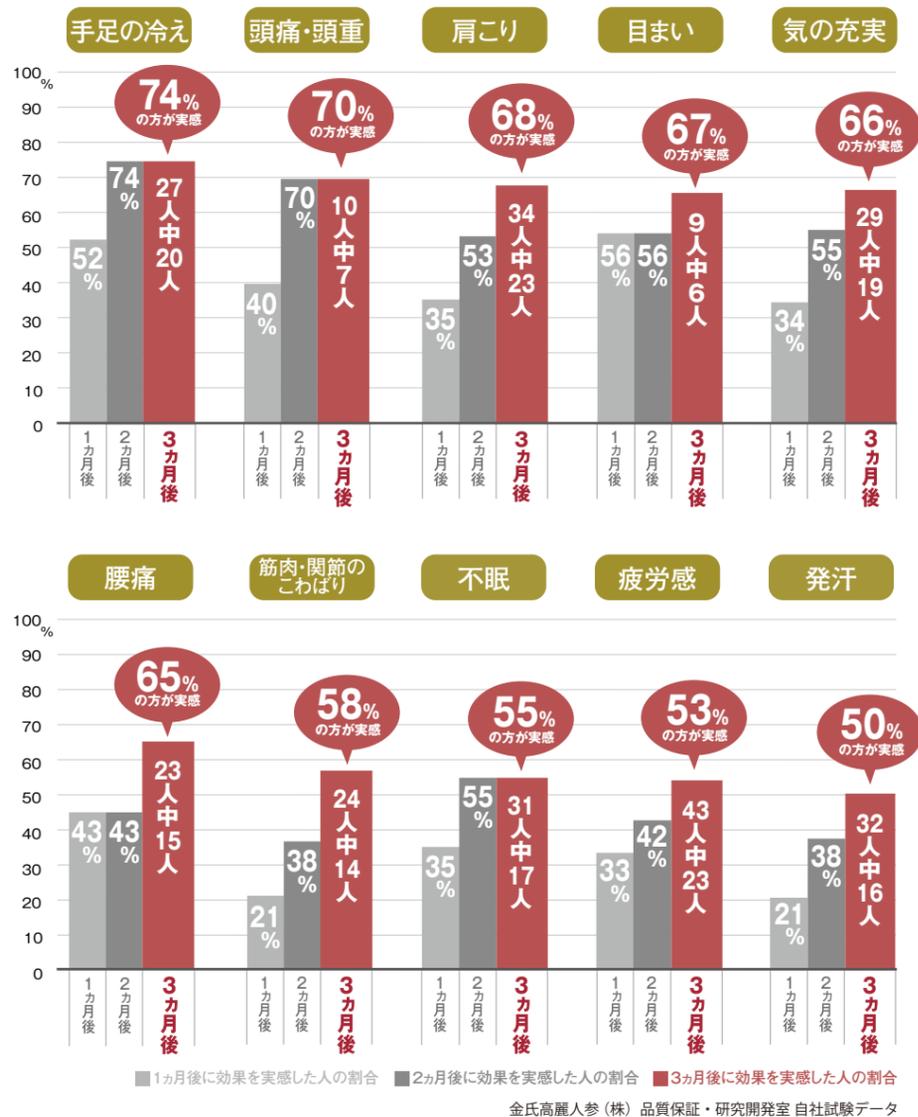
精神的ストレス

精神的ストレスがかかると唾液中のストレスホルモンの分泌量が増えます。試験では、男女10人を2グループに分け、精神的ストレスをかけた前後で、唾液中のストレスホルモンの分泌量の変化を調べました。その結果、高麗紅参組成物を6粒摂取したグループの方が摂取していない方に比べて、休息後のストレスホルモンの量が減少。このことから、高麗紅参組成物を摂取した方が、精神的ストレスからの立ち直りが早いことがわかります。



更年期に起こりやすい症状

更年期に現れやすい症状を訴える人が高麗紅参組成物を1日3粒、3ヵ月間飲んだところ、50%以上の方が症状の改善を実感しました。



金氏高麗人参(株) 品質保証・研究開発室 自社試験データ